

秋田県の読書活動推進に係る取組

平成29年9月12日(火)

第2回子ども読書活動推進に関する有識者会議資料

秋田県教育庁生涯学習課長 沢屋隆世

秋田県＝都道府県で唯一、読書条例を制定(H22年4月1日)

○ 秋田県民の読書活動の推進に関する条例【抜粋】

(県民読書活動推進基本計画)

第四条 県は、県民の読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、県民の読書活動の推進に関する基本的な計画(以下「基本計画」という。)を策定するものとする。

- 2 県は、毎年、基本計画により実施した施策を議会に報告するものとする。
- 3 県は、必要があると認めるときは、基本計画を変更するものとする。

11月1日を「県民読書の日」と定めている



秋田県の読書活動推進の特徴

- 1 県全体での読書活動の推進
- 2 首長部局と教育委員会が連携・協働
- 3 プロスポーツや民間企業及び書店商業組合等との連携

1 県全体での読書活動の推進

平成22年4月1日

「秋田県読書推進議員連盟」による議員提案を受けて、「秋田県民の読書活動の推進に関する条例」を制定

平成23年3月

「第1次秋田県読書活動推進基本計画」を策定
(H23～H27)

平成28年3月

「第2次秋田県読書活動推進基本計画」を策定

→読書活動の推進に関する施策を総合的・計画的に推進している。

秋田県の読書活動推進体制

国 平成13年「子どもの読書活動の推進に関する法律」

第九条 当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画(以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。)を策定するよう努めなければならない

県教育委員会

計画を策定し県内の読書活動の推進を担う

平成14年 「県民の読書活動推進計画」
平成20年 「第2次県民の読書活動推進計画」
生涯学習課内に読書推進班を設置

平成22年度「秋田県民の読書活動の推進に関する条例」

包括・統合

企画振興部総合政策課

条例に基づく計画を策定し進行管理を行う

平成23年「秋田県読書活動推進基本計画」
平成26年「秋田県読書活動推進本部の設置」
平成28年「第2次秋田県読書活動推進基本計画」

●秋田県読書活動推進基本計画の進行管理

秋田県読書活動推進本部《知事を本部長とし、各部局長で構成》

※県企画振興部総合政策課県民読書推進班が事務局

●施策の一体的推進

秋田県読書活動推進連絡会
《庁内関係12課所で構成》

総合政策課	長寿社会課	障害福祉課
次世代・女性活躍支援課		
教育庁総務課	幼保推進課	義務教育課
高校教育課	特別支援教育課	生涯学習課
県立図書館	生涯学習センタ	

●市町村との協働による推進

秋田県読書活動推進連絡協議会
《県と25市町村で構成》

市町村企画担当課
市町村教育委員会読書活動推進担当課
県企画振興部総合政策課
教育庁総務課
教育庁生涯学習課

秋田県読書活動推進連絡協議会

会 長：秋田県読書活動推進本部事務局長（県企画振興部総合政策課長）
副会長：市町村担当課長（県北・県央・県南の各地区1名ずつ）

県と市町村が一体となつて推進

- 県と市町村の協働による推進体制の強化
- 読書環境の地域格差解消に向けた広域連携の検討
- 「県民読書の日」広報等

市町村、県が主体となって推進

市町村企画担当課

- 「秋田県ブックリーダー」（市町村長）による地域読書活動の推進 等

「図書購入費2割アップ」の打ち出し

市町村教育委員会 読書活動推進担当課

- 市町村立図書館や学校図書館の活動充実
- 地域読書優良事例の共有 等

県 関 係 課

- 第2次秋田県読書活動推進基本計画に基づく県民総ぐるみの読書活動の盛り上げ 等

県立図書館の図書購入費の5割増額(H26～)

H23～27年度

第1次秋田県読書活動推進基本計画

第1次基本計画(平成23～27年度)では

図書の充実と体制整備など 県民の読書活動推進の土台づくり

主な成果

- 「県民読書の日」の制定・「ふるさと秋田文学賞」の創設
- 全市町村が「子ども読書活動推進計画」を策定
- 全校で取り組む読書活動をしている小・中学校の割合が100%
- 「読書が好きだ」と答える小・中学生の割合がほぼ80%を維持

【全国学力・学習状況調査(H27)】

「読書が好き」と答えた児童生徒の割合 小・中学生でほぼ80%(全国70%)

※読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が高い児童生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。(文部科学省)



第2次基本計画

第2次基本計画（平成28～32年度）では
生活の場に根付いた読書活動による人づくり

施策の柱

- 1 家庭における読書活動の推進
- 2 学校・職場における読書活動の推進
- 3 地域における読書活動の推進
- 4 県民協働による読書活動の推進

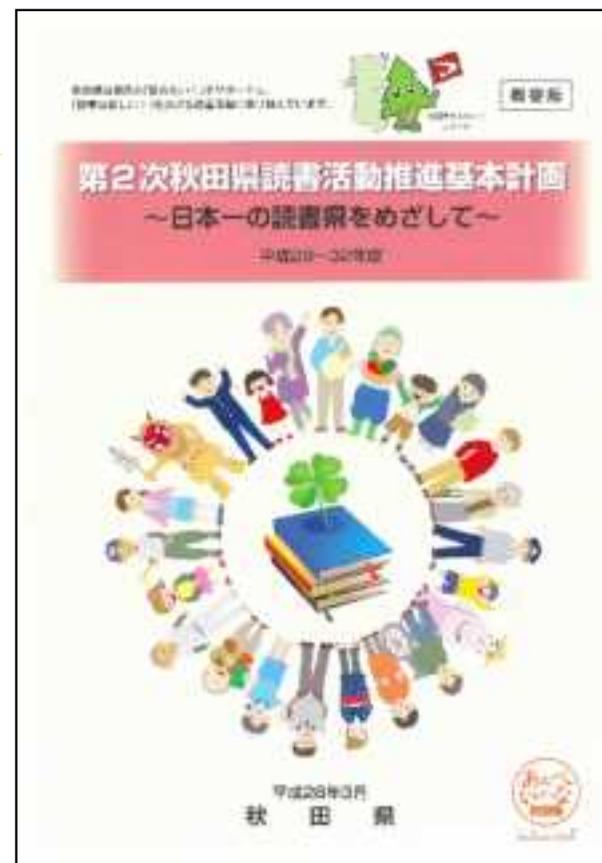


Let's Go Reading!

第2次秋田県読書活動推進基本計画

あなたの「読みたい！」
をサポートします。
「読書は楽しい！」の
気持ちを広げます。

県民運動として推進



◇首長部局

企画振興部総合政策課内に
「県民読書推進班」を設置



◇教育委員会

教育庁生涯学習課内に
「社会教育・読書推進班」を設置

秋田県の読書推進のための具体的な連携と役割

教育庁生涯学習課の役割

子どもの読書活動の推進と人材の育成、
図書館への支援

読書基盤整備

学校図書館の活性化支援

- ・小・中・高校への学校訪問による学校図書館の運営等の支援
- ・学校司書等研修会の開催

図書館活性化支援

- ・県立図書館による市町村図書館への支援の拡充
- ・県子ども読書支援センターの運営

市町村子ども読書推進計画策定への支援

人材の育成

読書が広がるホップ・ステップ・ジャンプ事業

- ・読書の様々な楽しみ方の提案
- ・子どもの読書推進のつどい
- ・おはなし会、調べ学習講座
- ・ビブリオラジオ

楽しさを伝える人材育成

- ・高校生や親世代の読み聞かせ講座
- ・高齢者向け読み聞かせボランティア養成講座（りぷりんと）
- ・ボランティアネットワークづくり

楽しさを発信する人材育成

- ・世代別ビブリオバトル
- ・ビブリオ業界ツアー

企画振興部総合政策課の役割

県全体の読書体制・環境づくり及び気運の醸成

会議開催

県読書活動推進本部会議

- ・年2回
- ・推進施策年次報告書承認
- ・県民意識調査

県読書活動推進連絡協議会

- ・総会1回 地区会議3回
- ・市町村との協働推進体制

県読書活動推進連絡会

- ・年2～3回
- ・庁内13課所の連携体制

環境整備・気運醸成

読んだタッチ・リレー文庫事業

- ・県民協働によるリサイクル文庫

家族で読書運動

- ・おすすめ50選パンフの作成配布

ウェブサイト「あきたブックネット」運営

プロスポーツ等連携読書推進事業

- ・J3ブラウブリッツとエンジョイ読書・B1秋田NHとハッピー読書

「県民読書の日」啓発事業

- ・ふるさと秋田文学賞の実施
- ・ふるさとの文学と読書のつどい

読書活動推進パートナー事業

- ・県内企業、NPO法人等に文庫設置の補助

成果として

◇読書活動の推進に関する施策を総合的・計画的に推進することにより、課題が明らかになった。

◇明確になった課題に対して、具体的な切り込みを行っている。

*「図書購入費2割アップ」を打ち出し、市町村に依頼

*「図書購入費5割アップ」を県立図書館で実施

◇県と市町村との連携強化が図られている。

* 市町村教育委員会と市町村図書館の一層の連携の促進

・学校図書館への支援の拡大

*「打って出る図書館」

・県立図書館における市町村図書館との相互貸借

・県立学校へのセット貸出

市町村へのアプローチ

- ・25市町村長に「秋田県ブックリーダー」を委嘱し、「私の一冊」を紹介するリーフレットを発行



- ・「図書購入費2割アップ」を打ち出し、市町村に対し依頼

県企画振興部長→各市町村長

図書館へのアプローチ

- ・「図書購入費5割アップ」を打ち出し、生涯学習課が所管する県立図書館の図書購入費を増額（H26～）

「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」に則った県の課題解決支援や、県民の関心の高い分野等に関連した図書資料を購入

高校生に対してのアプローチ

【総合政策課】

11月1日の「県民読書の日」啓発事業として開催する「ふるさとの文学と読書のつどいin横手」において、座談会テーマ「若者を引き込む読書の魅力とは」の資料とするため、県南地区の高校生の読書の現状について、現在アンケートを実施中

※高校教育課と連携

【生涯学習課】

高校生ビブリオバトル大会を県内6地区で開催し、高校生が読書に親しむきっかけづくりとしている。

※平成26年度から実施し、今年度からは中学生大会も開催

今年度のビブリオバトル大会

今年度から中学生大会も開催

地区	実施日	時 間	会 場
大館	9月23日(土)	中学生 午前10時30分～正午	大館市立栗盛記念図書館
	10月14日(土)	高校生 午後1時30分～午後3時	
能代	9月24日(日)	中学生 午前10時30分～正午	能代市立図書館
		高校生 午後1時30分～午後3時	
秋田	9月30日(土)	中学生 午前11時～午後0時30分	あきた文化交流発信センター (ふれあーるAKITA)
		高校生 午後2時～午後3時30分	
由利本荘	10月1日(日)	中学生 午前10時30分～正午	由利本荘市文化交流館カダーレ
		高校生 午後1時30分～午後3時	
大仙	9月30日(土)	中・高生 午後1時30分～午後4時30分	大仙市大曲交流センター
横手	10月14日(土)	中・高生 午後1時30分～午後4時30分	横手市交流センターY ² ぶらざ

11月3日(金) イオン御所野セントラルコートで全県大会開催！(中高生決戦・一般大会)

※10月～12月までの毎週日曜日に5分間のビブリオバトルに関するラジオ番組を放送

高齢者の方へのアプローチ

- ・シニア向け読み聞かせプログラム「りぷりんと」の実施
東京都健康長寿医療センターが開発した、60歳以上のシニアを対象とした読み聞かせボランティア養成及び活動支援のための講座「りぷりんと」を北秋田市で開催し、認知症予防等の高齢者の健康づくりにつなげている。
- ・県立図書館において大型活字本を整備し、秋田LL大学園の講座等において紹介
- ・秋田LL大学園で読書に関する講座を開催するなど、読書に関する情報提供を実施

障がい者の方へのアプローチ

秋田県点字図書館においてボランティアを中心に点字図書や音声図書等の製作を行い、図書提供サービスの向上を図った。

○図書製作
○図書貸出

点字図書:135タイトル
音声図書:6,827タイトル

音声図書:108タイトル
定期刊行物:10,932タイトル

点字図書:471タイトル

3 プロスポーツや民間企業及び書店商業組合等との連携

◇プロスポーツ等連携読書推進事業

「ブラウブリッツ秋田とエンジョイ読書」

<p>DF24 山田 潤希</p> <p>楽しい読書は世を力強く 押し進めます。</p> <p>かずのGがわい あつたもめ こーすたーしよ たけのこ 新 作出版</p>	<p>MF25 伊東 輝樹</p> <p>秋田にまつのお話から あるお話です。</p> <p>八 咫 あまのつね 代 筆で2冊 高 橋和歌書房</p>	<p>FW29 田中 智大</p> <p>よくある贈ったことへの 返答を載せてくれます。</p> <p>どういうとき よするんたい たけのこ 新 作出版</p>	<div data-bbox="1153 587 1702 1428"> <p>読書の喜びをキミにパス!</p> <p>ブラウブリッツ秋田と エンジョイ読書</p> <p>11月1日は「読書読書の日」</p> <p>●Jリーグ「ブラウブリッツ秋田」と秋田県は、連携して読書推進活動を行っています。</p> <p>●このリーフレットを手に取った皆さんに、読書の喜びをパスできることを願っています。</p> <p>秋田県読書活動推進本部・ブラウブリッツ秋田 〔秋田県・秋田県教育委員会〕</p> <p>公式ウェブサイト「あきたブックネット」では「ブラウブリッツ秋田とエンジョイ読書」のほか、県にゆかりのある著名人のおすすめの一冊も掲載しています。</p> </div>
<p>DF32 渡島 貴大</p> <p>目の奥からわかってま した。</p> <p>かあちゃん おひさま いとうみこ 著 おひさま 著 あけぼの社</p>	<p>FW33 船岡 球之介</p> <p>ライオンとマスコ、文庫 用士の読書の読書です。</p> <p>ライオン マスコ おひさま 著 あけぼの社</p>	<p>MF36 比嘉 謙人</p> <p>面白くて引き込まれま す。</p> <p>まじまじと丸人の まじまじ おひさま 著 あけぼの社</p>	
<p>DF43 下畑 光孝</p> <p>懐かしい気持ちになれ ます。</p> <p>まつりいにも おひさま 著 あけぼの社</p>	<p>00 ブラウゴン</p> <p>おひさま読書のこ んご</p> <p>おひさま おひさま 著 あけぼの社</p>	<p>11月1日は 「読書読書の日」</p> <p>おひさま おひさま 著 あけぼの社</p> <p>選手オススメの本を読んで 読書をエンジョイしよう!</p>	

◇プロスポーツ等連携読書推進事業

「秋田ノーザンハピネッツとハッピー読書」

HONTOKU 秋田ノーザンハピネッツとハッピー読書

秋田ノーザンハピネッツを運営する秋田プロバスケットボールクラブ(株)では、社員に読書をする、仕事にも活かして貰おうと「HONTOKU」の取組をしたいと思います。

＜HONTOKUのしくみ＞

- 社員が読みたい本を本選んで購入する。本のジャンルは自由。
- 本の代金を会社で精算（1人につき1か月2,000円まで）
- 読書→読書時間の全体ミーティングで紹介する（無強制）
- 会社の本棚に入り、誰でも読むことができるようにする。

（社員の声（HONTOKUの効果））

- ・社員一人一人の個性や好みを知ることで、コミュニケーションがスムーズに行きました。
- ・同じ本を読むことで、仲間意識が生まれました。
- ・本の紹介という全体の場で「読める」読解をすることで、業務においても各種サービスに繋がることができました。
- ・サポーター企業とも連携して読書の取組ができ、読書習慣の構築につながりました。

HP「あきたフックネット」を知っていますか？

ホームページ「あきたフックネット」には「ハピネッツとハッピー読書」の紹介に、秋田県フックリーダーとして県内25市町村独自の「読の一品」を掲載しています。

おやすみの本の気になるコメントはあきたフックネットに掲載☆ [あきたフックネット](#)

ベッキーの読本も面白いぜよん!

ハッピーが愛読する「G&Gベッキー」第1巻・第2巻がゆるよ！台まで読んでくれた人様、皆様の読書がハピネッツのホームゲーム試合会場（秋田県庁）のハッピー読書コーナーへ！

11月1日は「読書の日」 [読書の日](#) [読書の日](#)

秋田ノーザンハピネッツとハッピー読書

読書で心の筋力をつけよう!

プロバスケットボールチーム「秋田ノーザンハピネッツ」と秋田県は連携して読書を推進する活動を行っています。

このリーフレットでは、秋田ノーザンハピネッツの選手とスタッフ様がおすすめする本を紹介しています。

本と出会い、心の筋力が付くような読書の喜びを味わってほしいと願っています。

秋田県読書活動推進本部・秋田ノーザンハピネッツ
(秋田県・秋田県読書推進本部)

◇民間企業との連携（平成29年度～31年度）

【総合政策課】

地方創生応援税制〔株式会社損保ジャパンの企業版ふるさと納税〕を活用
予算額 900千円（寄附：200千円 県一般財源700千円）

読書活動推進パートナー支援事業

施設内に図書コーナーを設置するなど、住民が気軽に読書に取り組める場を設置する団体等（読書活動推進パートナー）に対して、書庫購入費を助成する市町村を支援する事業

【生涯学習課】

読書が広がるホップ・ステップ・ジャンプ事業

趣旨

全国で唯一、読書条例及び県民読書の日(11月1日)を制定している県として、「日本一の読書県」を目指すにあたり、子どもたちが読書に親しむ環境づくり、親世代や高齢者との読書を通じた世代間交流の促進を図るなど、県民の読書習慣の一層の向上に向けた取組を推進する。

地方創生応援税制[トーハン株式会社の企業版ふるさと納税]を活用
予算額 9,500千円(寄附:5,000千円 県一般財源4,500千円)



ホップ

(本を読んで楽しむ)

◎様々な読書の楽しみ方の提案

- ・ 超大型絵本の「おはなし会」 ※市町村で開催
- ・ 絵本作家によるワークショップ ※市町村で開催
- ・ 子ども読書推進講演会 ※7/20 対象：図書館等の読書推進関係者
- ・ 調べ学習講座 ※市町村で開催
- ・ FMラジオ放送



ステップ

(読み聞かせをして楽しむ)

◎読書の楽しさを伝える人材の育成

- ・ 世代別ボランティア養成講座(高校生、親世代、シニア) ※3地区で開催
- ・ ボランティア交流会(研修会・情報交換会) ※8/20
- ・ POP作り研修講座 ※市町村で開催



ジャンプ

(読書の喜びを伝えて楽しむ)

◎読書の喜び発信機会の提供

- ・ ビブリオバトル全県大会(中学生、高校生、県民一般) ※地区大会・全県大会
- ・ 中高生による出版業界等訪問
- ・ 家読(うちどく)ノートの配付

読書の楽しみが深まり
高まっていく

地域で育む子どもの読書

読書は子どもたちにとって、読解力や表現力を育て、心の成長につながる大事な活動です。今年度より県が実施する「読書が広がるホップ・ステップ・ジャンプ事業」のスタートに当たり、読書の有用性や、読書活動を推進する体制づくりの大切さについて、講演やパネルディスカッションを通じて考えます。

主催:秋田県／共催:公益財団法人 文字・活字文化推進機構／後援:秋田魁新報社

日時：7月20日（木）13時30分～16時

場所：秋田県庁第二庁舎 8階 大会議室

プログラム

基調講演 13:50～14:30

「地域の読書環境と子どもたち」

片山善博氏（早稲田大学公共経営大学院教授 元総務大臣）

パネルディスカッション 14:40～16:00

「子どもの読書と地域のネットワーク」

〔パネリスト〕

片山善博氏（早稲田大学公共経営大学院教授 元総務大臣）

太田 剛氏（図書館と地域をむすぶ協議会チーフディレクター）

米田 進氏（秋田県教育委員会教育長）

〔コーディネーター〕

泉 一志氏（秋田魁新報社文化部長・論説委員）

読書が広がるホップ・ステップ・ジャンプ事業 ～これまでの取組から～



大館市で行われた超大型絵本のおはなし会の様子です。70人以上が親子で楽しい時間を過ごしました。

由利本荘市で読み聞かせの講座を受ける高校生たち。講師役は地域のベテランボランティアさんが担当しました。



小学校の先生たちが、百科事典を活用した調べ学習の進め方を学んでいます。

◇書店商業組合との連携

- ・秋田県書店商業組合の主催により県内3地区で「児童図書・優良図書展示会」を開催
- ・おはなし会、ビブリオバトル等の各会場で秋田県書店商業組合による図書販売を実施

今後も
オール秋田で
読書活動を推進する取組を継続



秋田の元気！読書から